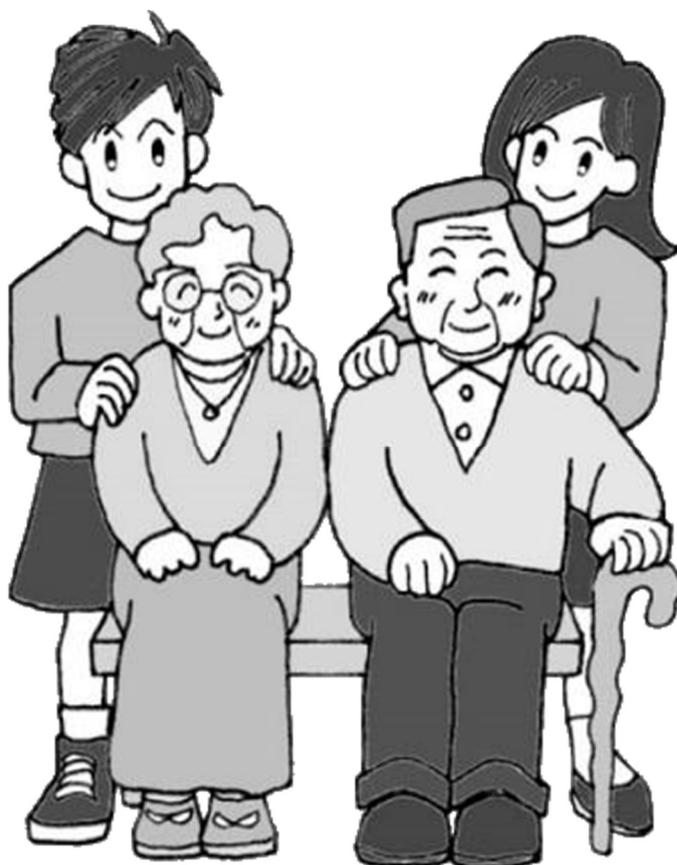


# ～地域の助け合いでつくる安心できるまち～

## 避難行動要支援者避難支援制度のご案内



令和3年8月改訂  
青森市福祉政策課

## この制度の趣旨

災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、避難を支援する制度です。

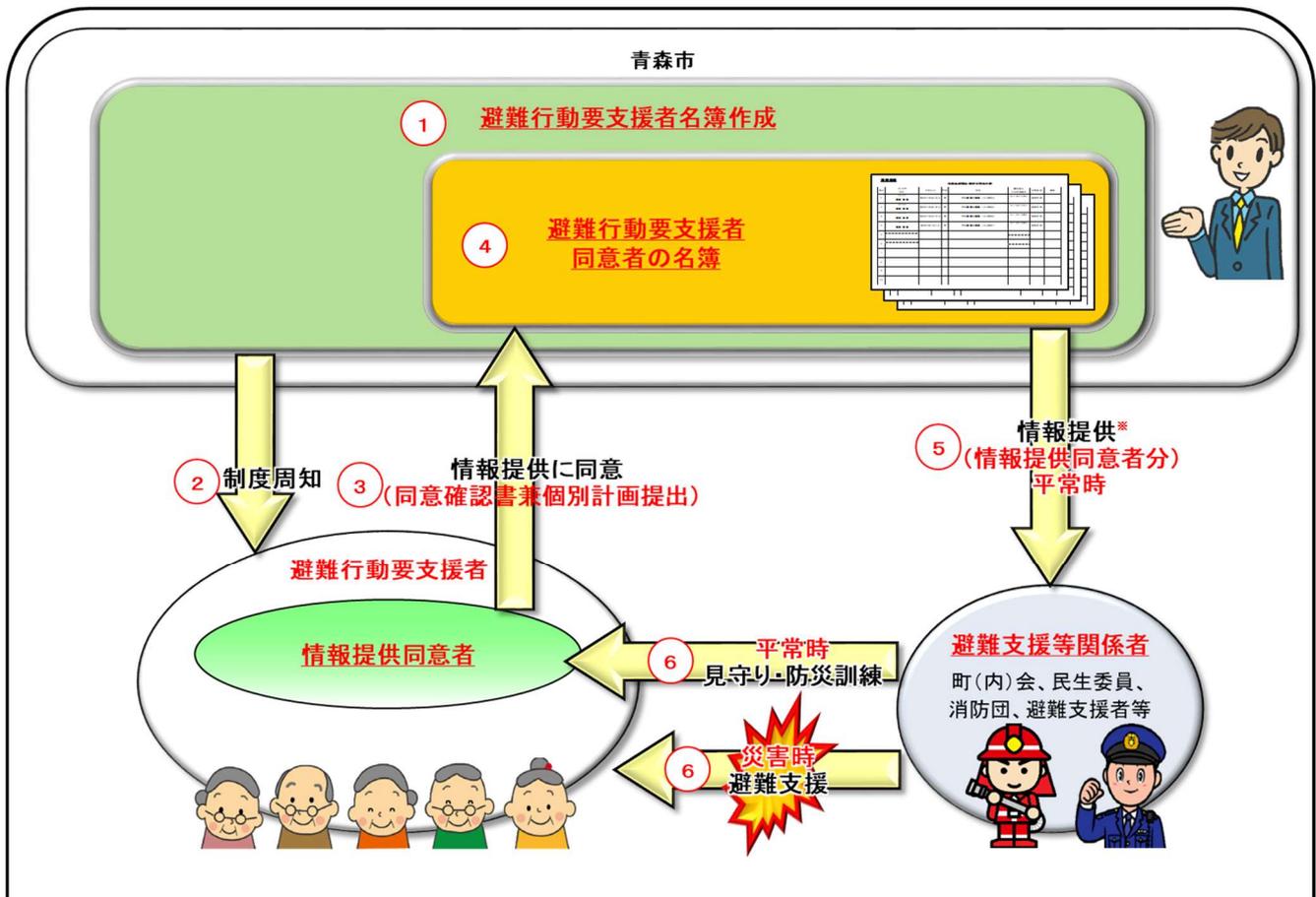
避難行動要支援者<sup>\*1</sup>名簿の作成を行うほか、個人情報の提供に同意いただいたかたについては、平常時から避難支援等関係者<sup>\*2</sup>へ情報を提供し、災害発生時に備え、円滑な情報伝達や安否確認などの実施に向けた支援体制づくりを行います。

※平常時の個人情報提供への同意を強制する制度ではありません。

※1 避難行動要支援者：自ら避難することが困難で、何らかの支援が必要なかた（以下「要支援者」といいます。）

※2 避難支援等関係者：町(内)会、民生委員、消防団、消防本部、警察署、避難支援者（要支援者に対して避難支援等を行うかた）

## 避難行動要支援者避難支援制度のイメージ



## 避難行動要支援対象者

青森市に居住する在宅のかたで、下の表の条件に該当し、避難の際に手助けを必要とするかたが対象となります。

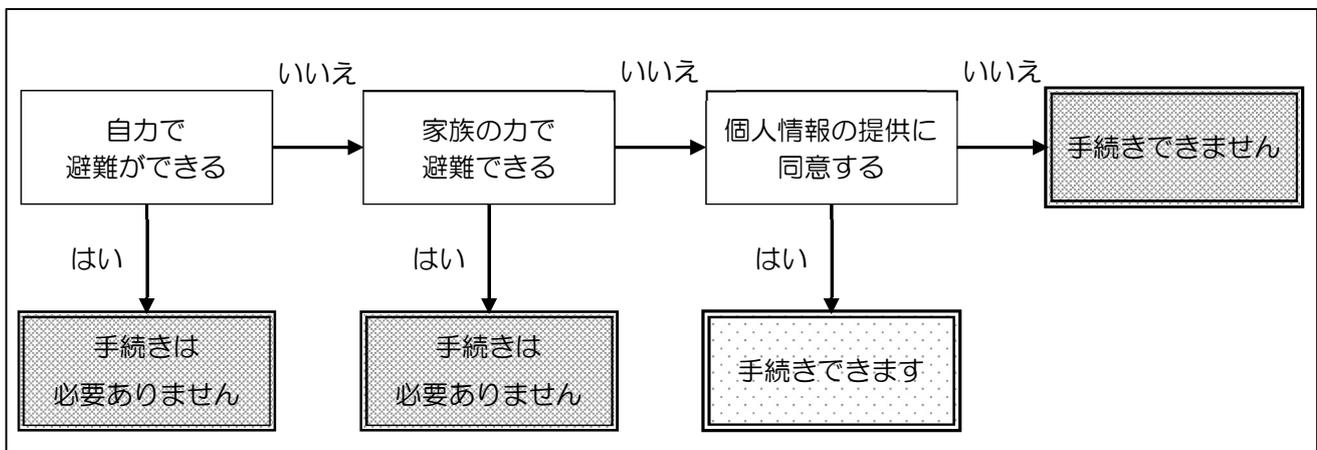


※ 病院や施設に入所しているかたは、対象になりません。

対象区分	
高齢者等	満75歳以上のかただけで構成される世帯のかた ※満75歳以上のかたと他の対象区分に該当するかたで構成される世帯のかたも該当します。
	要介護認定3～5のかた
障がい者	1～3級の身体障害者手帳をお持ちのかた
	4級以下の身体障害者手帳をお持ちのかたで、避難に支援が必要なかた
	愛護手帳をお持ちのかた
	精神障害者保健福祉手帳をお持ちのかた
難病患者	難病患者で避難に支援が必要なかた
その他	傷病者、乳幼児、妊産婦、外国人など、避難に支援が必要なかた

## 手続きフロー

下記「手続きフロー」でご確認ください。



## 情報提供の同意に当たって

### ○同意確認書兼個別計画の作成

平常時から避難支援等関係者に対し、個人情報を提供することに同意していただけるかた（以下、「同意者」といいます。）は別紙：同意確認書兼個別計画に必要事項を記入し、提出していただく必要があります。ご記入していただいた内容は町（内）会や民生委員、警察や消防等の避難支援等関係者へ提供されることになります。ご自身がどのような状態で、避難の際にどのような支援が必要かなど、避難支援を行うかたに伝えたいことを記載例（7 ページ）を参考にしながら、可能な限り具体的に記入してください。

#### <個人情報の提供を希望しない場合>

- 個人情報の提供を希望せず、同意確認書兼個別計画を提出しなかった要支援者についても、災害発生時には生命や身体を守るために必要な限度で「氏名」「生年月日」「性別」「住所」が記載された名簿を避難支援等関係者に提供する場合があります。

### ○同意確認書兼個別計画の提出により可能となること

#### ・青森市避難行動要支援者個別計画による地域での情報共有

提出していただいた内容を基に、青森市が個別計画を作成し、民生委員、町（内）会等の避難支援等関係者に配付します。また、提出していただいた同意者ご本人とその避難支援者分については、地域の民生委員がご自宅を訪問して個別計画を配付します。

#### ・災害時の避難支援

- ①台風の接近に伴う避難準備情報など、災害に関する情報を伝えます。
- ②安否確認を行います。
- ③避難所などへの避難誘導等を行います。



#### <ご理解いただきたいこと>

- 災害の規模や程度によっては避難支援等関係者も被災する場合があるため、必ず支援を受けることができるものではありません。

この制度の趣旨をご理解のうえ、手続きをするかどうかをご検討ください。

## 避難支援者について

### ○避難支援者

避難支援者とは、同意者に対して、3ページに記載した災害時の避難支援を行っていただくかたです。基本的には、同意者本人又はそのご家族のかたに避難支援者を2名まで選んでいただく必要があります。

直接支援を行う避難支援者は、可能な限り、すぐに駆けつけることができる、同じ町(内)会や隣人のかたが効果的です。

避難支援者を引き受けていただくかたには、必ず、下記の確認事項について了承を得るようにしてください。

### ○避難支援者を引き受けていただくかたへの確認事項

- 同意者に対し、可能な範囲で3ページに記載された災害時の避難支援を行っていただきます。ただし、支援ができなかった場合でも、決して責任を負うものではありません。
- 同意確認書兼個別計画に記載された避難支援者の個人情報、避難支援等関係者に提供されます。
- 避難支援者のうち、要件を満たすかたは、市が避難支援活動中の事故等を保証する保険への加入手続を行います。費用の負担はありません。詳細については次ページをご確認ください。

#### <避難支援者が見つからない場合>

- 避難支援者が見つからない場合でも手続は可能ですが、効果的な避難行動を行うためには、地域のかたによる避難支援が重要となります。まずは、地域の民生委員や町(内)会長などに相談してください。

## 青森市避難行動要支援者同意確認書兼個別計画の提出先

下記担当窓口(持参または郵送)またはお住まいの地域の民生委員(持参)へ提出してください。

○福祉政策課 社会福祉チーム (☎ 017-734-5314)

〒030-0801

青森市新町1丁目3番7号 青森市役所 駅前庁舎4階

○健康福祉課 総務管理チーム (☎ 0172-62-1174)

〒038-1392

青森市浪岡大字浪岡字稲村101番地1 青森市役所 浪岡庁舎1階

## 避難支援者に対する保険適用

### ○保険適用となるかた

避難支援者として同意確認書兼個別計画に記載されており、以下の条件を満たしているかた

- 1 要支援者の親族（3親等以内）及び同居者以外のかた
- 2 個人（職務等により避難支援を行うかたを除く）として避難支援者となっているかた
- 3 ボランティア活動保険（天災・地震補償プラン）に未加入のかた

※ 記載内容に不備等がある場合、対象となりませんのでご注意ください。

年度の途中で新たに対象者となった場合は、保険適用までに時間を要す場合があります。

### ○補償内容（概要）

避難支援活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガ等をされた場合や、偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物をこわしたことにより法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金が支払われます。

保険金の種類		金額	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円
		外来の手術	32,500円
通院保険金日額	4,000円		
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）	5億円（限度額）	

※事故が起こった場合は、次の事項をご連絡ください。

- ①氏名、住所、連絡先
- ②事故発生の日時、場所
- ③事故の原因、状況
- ④ケガの程度、病院名（傷害事故）
- ⑤相手の氏名、住所、連絡先、ケガまたは損害の程度（賠償事故）



### ○保険についてのお問い合わせ先

- ・青森市福祉政策課（TEL：017-734-5314）
- ・青森市社会福祉協議会（TEL：017-723-1340）

## 避難行動要支援者避難支援制度Q & A

### (Q1) 同意確認書兼個別計画を提出した後は何をすればいいの？

(A1) 普段から災害発生時に備え、自分のできる範囲で自分の身の安全を守る意識を持って、避難支援者や町（内）会、民生委員などの避難支援等関係者と普段からコミュニケーションを図るとともに、地域の防災訓練などにも積極的に参加するなどの安全対策を心がけましょう。

### (Q2) 同意確認書兼個別計画の記載内容に変更があったときはどうすればいいの？

(A2) 同意確認書兼個別計画の内容を修正する必要がありますので、市または地区の民生委員へ変更の届出（軽微なものであれば電話でも可）をしてください。

※市で「死亡・転出・施設入所」が確認できた場合は、自動的に同意確認書兼個別計画が抹消されますのでご了承ください。再度情報提供に同意する場合は、改めて同意確認書兼個別計画の提出が必要となります。

### (Q3) 対象者区分に該当しないが、同意確認書兼個別計画の提出はできないの？

(A3) 高齢者等や障がい者に該当しない場合であっても、災害時の避難に何らかの支援が必要なかたであれば、同意確認書兼個別計画の提出は可能です。

# 青森市避難行動要支援者同意確認書兼個別計画 記載例

## 青森市避難行動要支援者同意確認書

令和●●年●●月●●日 ← ①

### 【留意事項】

避難行動要支援者は、避難支援等関係者への情報提供に同意することにより、避難支援等関係者から災害発生時における避難行動の際の支援を受ける可能性が高まりますが、避難支援等関係者自身や家族などの安全が前提のため、同意によって、災害時の避難行動の支援が必ず受けられることを保証するものではありません。また、避難支援等関係者は、法的な責任や義務を負うものではありません。

青森市長 様

私は、上記の内容のために、下記個人情報に同意します。

ご本人が記入する場合は、こちらへ記入してください。

代理人が記入する場合は、こちらへ記入してください。

**同意欄** ※同意の意思は、申出がない限り自動継続とします。 ※中を御記入ください。

住所	青森市●●●●	代理人住所	青森市●●●●	要支援者との関係
フリガナ	アオモリ タロウ	フリガナ	アオモリ イチロウ	長男
氏名	青森 太郎	氏名	青森 一郎	

**申請区分** ■新規 □変更 □同意取消（取消理由：1. 施設入所 2. 病院入院 3. 本人希望） ← ③

避難行動要支援者（同意者）	住所	青森市●●	電話番号	017-●●●-●●●●
	フリガナ	アオモリ タロウ	FAX番号	017-●●●-●●●●
	氏名	青森 太郎	男・女	生年月日
				●●年●●月●●日

避難行動要支援者（同意者）	高齢者等	■ 満75歳以上のみの方で構成される世帯の方 ( □ 75歳以上一人暮らし高齢者 ■ その他75歳以上等世帯の高齢者 )		
	障がい者	□ 身体障害者手帳をお持ちのかた □ 愛護手帳をお持ちのかた □ 精神障害保健福祉手帳をお持ちのかた		
	難病患者	□ 難病患者 ( 病名 )		
	その他	□ その他 ( 理由 )		
	同居状況	例①：一人世帯 例②：妻と2人世帯 ← ⑥		

緊急時の家族等の連絡先	住所	青森市●●	電話番号	017-●●●-●●●●
	フリガナ	アオモリ イチロウ	要支援者との関係	長男
	氏名	青森 一郎		
	住所	青森市●●	電話番号	017-●●●-●●●●
②	フリガナ	アオモリ ジロウ	要支援者との関係	次男
	氏名	青森 二郎		

具体的な状況と避難支援者の人数  
 例①：高齢により歩行困難。避難支援者が2人必要。耳が遠く、大きい声でないと聞こえない。  
 例②：本人（要介護4、車椅子使用）、家族の他に避難支援者を1人希望 ← ⑧

避難情報等の伝達者（兼）避難支援者	住所	青森市●●一丁目●-●	電話番号	017-●●●-●●●●
	フリガナ	シエン サブロウ	要支援者との関係	隣人
	氏名	支援 三郎		
	住所	青森市●●二丁目●-●	電話番号	017-●●●-●●●●
②	フリガナ	シエン ゴロウ	要支援者との関係	隣人
	氏名	支援 五郎		

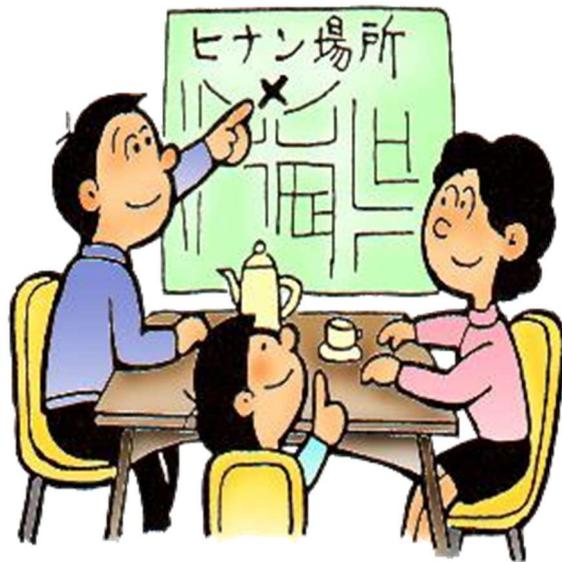
④から⑨に記入した情報が避難支援等関係者に提供されます。

## 青森市避難行動要支援者同意確認書兼個別計画 記入要領

記入内容に誤りがあった場合は、修正箇所に2本の横線（＝）を引き、正しい内容を近くの余白に記入してください。

①	提出する日（郵送の場合は、発送する日）を記入してください。
②	避難支援等関係者に対しての情報提供について同意の意思を確認するための項目です。住所及び氏名を記入してください。本人の記入が困難で家族等の代理人が記入する場合は、代理人の住所、氏名及び要支援者との関係を記入してください。 押印の必要はありません。
③	申請区分に応じて、□を塗りつぶしてください。また、長期間入院・入所される場合や、家族と同居を開始する等、避難支援等関係者への情報提供が不要となった場合は、「同意取消」を塗りつぶし、「取消理由」の最も当てはまる番号に○をしてください。
④	要支援者ご自身の「住所」、「氏名」、「性別（該当する方に○）」、「電話番号」、「FAX番号」、「生年月日」を記入してください。
⑤	避難行動要支援者名簿に掲載される区分となるので、 <b>1番当てはまるもの1つ（満75歳以上のみのかたで構成される世帯のかたは（ ）内の口も）を塗りつぶしてください。</b> 「難病患者」、「その他」を選択した場合は、（ ）内にどのような状態であるか（歩行がふらつく、視力低下など）を詳しく記入してください。
⑥	要支援者ご自身の現在の世帯状況について、世帯の人数と家族構成がわかるように記入してください。
⑦	緊急時等に使用するため、家族等への連絡先について、「住所」、「氏名」、「電話番号」、「要支援者との続柄」を記入してください。 （注意）・緊急連絡先となるかたに、同意を得たうえで記入してください。 ・住所地の市内・外は問いません。
⑧	要支援者ご自身の状況と必要とする支援の具体的な内容、希望する避難支援者の人数等を記入してください。（必要とする支援を保証するものではありません） 〔例〕○高齢により歩行困難。避難支援者が2人必要。耳が遠く、大きい声でないと聞こえない ○本人（要介護4で車椅子を使用）、家族のほかに避難支援者を1人希望
⑨	避難支援者となるかたが決まった場合に記入してください。 （注意） ・ <b>避難支援者となるかたに、4ページに記載した「避難支援者を引き受けていただくかたへの確認事項」について了承を得たうえで記入してください。</b> ・保険適用の可否に関わることから、「住所」、「氏名」、「フリガナ」、「電話番号」は、全て記入し、「要支援者との関係」はあいまいな表現を避けて記入するようにしてください。（例）×：親戚 ◎：いとこ ・市外に居住しているかたは、避難支援者の対象とはなりません。 ※ 避難支援者が見つからない場合は、空欄としてください。





日頃から災害に備えましょう！